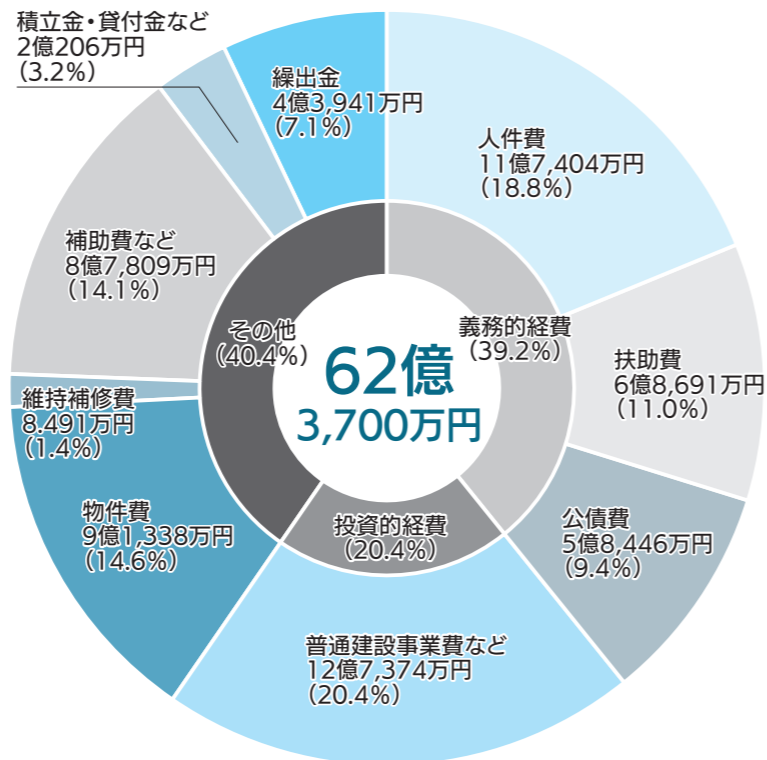


保育料の完全無償化や 過年度災害復旧事業などに 62億3,700万円

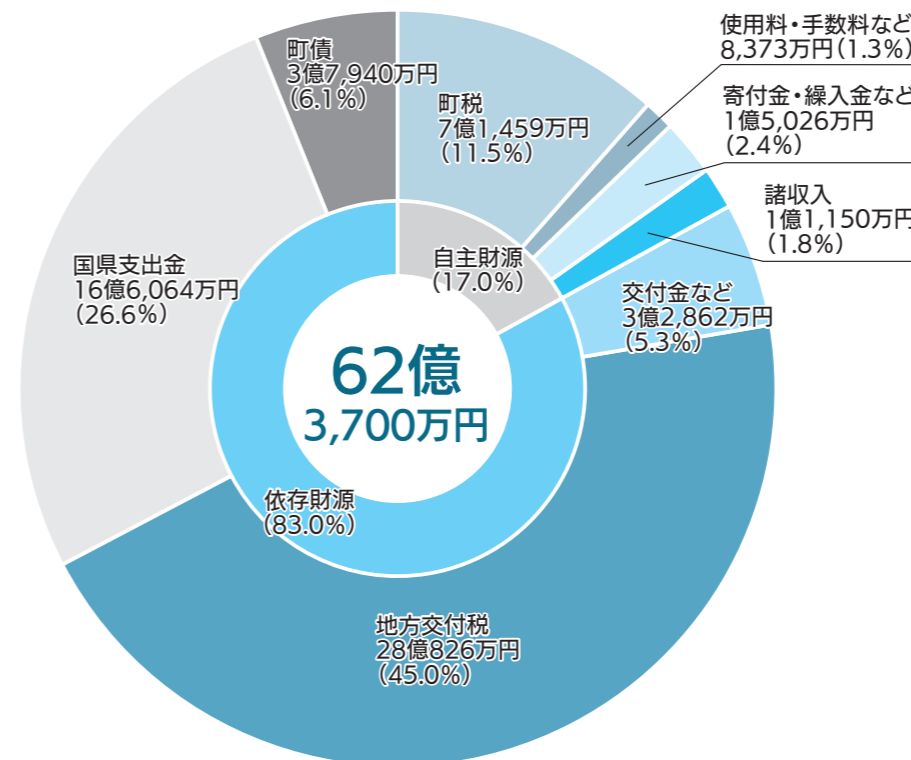
一般会計の歳出(目的別)

目的	歳出額
議会費	7,634万円
総務費	6億3,307万円
民生費	16億935万円
衛生費	4億274万円
労働費	2,002万円
農林水産業費	3億2,010万円
商工費	1億8,111万円
土木費	4億5,779万円
消防費	2億7,796万円
教育費	5億4,327万円
災害復旧費	10億7,579万円
公債費	5億8,446万円
諸支出金	5,000万円
予備費	500万円
歳出合計	62億3,700万円

一般会計の歳出(性質別)



一般会計の歳入



会計別予算

会計名	6年度当初予算	5年度当初予算
一般会計	62億3,700万円	57億5,600万円
国民健康保険	11億9,250万円	12億267万円
後期高齢者医療	1億5,912万円	1億4,690万円
介護保険	19億2,252万円	19億3,344万円
保健事業勘定	19億1,738万円	19億2,796万円
介護サービス事業勘定	514万円	548万円
障害認定事業	399万円	373万円
合計	32億7,813万円	32億8,674万円
水道事業会計	2億6,049万円	2億5,148万円
下水道事業会計	2億9,440万円	2億8,870万円

予算の主な使いみち

- ①電子入札システム導入 274万円**
事業者の入札参加の利便性向上のため、電子入札システムを導入します。
- ②備蓄品購入事業 353万円**
災害に備え、備蓄品を購入します。
- ③被災住宅の応急修理事業 3,873万円**
令和5年7月の大雨で被害を受けた住宅の応急修理を引き続き支援します。
- ④保育料完全無償化 393万円**
0～2歳児の保育料を完全無償化します。
- ⑤ICTを活用した有害鳥獣対策 170万円**
クマなどの鳥獣が民に捕獲されたことを、携帯電話に通知するシステムを導入します。
- ⑥道路側溝清掃業務 1,512万円**
令和5年7月の大雨により浸水した区域の道路側溝の清掃を実施します。
- ⑦育英資金貸付金の拡充 546万円**
貸付限度額の増額、大学生等への育英資金の貸付け拡充を図ります。
- ⑧五城目小学校創立150周年記念事業 139万円**
記念誌発行、式典などの記念事業を実施します。
- ⑨過年度災害復旧事業 9億6,334万円**
令和5年7月の大雨で被害を受けた農地・農業用施設・林道・橋梁などの災害復旧事業を実施します。

**前年度当初予算に比べ
4億8,100万円の増**

令和6年度の一般会計当初予算は、歳入歳出の総額が62億3,700万円、前年度に比べ4億8,100万円、率にして8.4%の増額となりました。本町においては、小学校の改築があった令和2年度に次ぐ過去2番目に大きい予算規模となっており、これは9億6,334万円の過年度災害復旧事業が大きな理由で

町の令和6年度予算が、町議会3月定例会で可決されました。

この度の予算は、令和5年7月の大雨災害対応により、財政状況が非常に厳しくなっていることを念頭におきつつ編成作業にあたりました。その上で、被災者支援事業や災害復旧事業などを継続して行い、また、物価高騰や子育て支援等の社会情勢に配慮し、緊急性等の観点から今一度事業を精査し、新規事業も計上しました。

歳入では、町税が前年比1,343万円の減額を見込み7億1,459万円を、国県支出金では、過年度災害復旧事業関係補助金7億4,689万円を含み、前年比5億3,272万円の増額となる16億6,064万円を計上しています。

歳出では、①電子入札システム導入に274万円、②備蓄品購入事業に353万円、③被災住宅の応急修理事業に3,873万円、④保育料完全無償化に393万円、⑤ICTを活用した有害鳥獣対策に170万円、⑥道路側溝清掃業務に1,512万円、⑦育英資金貸付金の拡充に546万円、⑧五城目小学校創立150周年記念事業に139万円、⑨過年度災害復旧事業に9億6,334万円を計上しています。

特別会計予算は、一般会計に準じた編成方針のもと、不要不急の事務費等を見直し、経常的経費の削減に努めた予算編成としました。



本年度から所得制限を設けずに保育料を完全無償化します。